

2025年度 社会人編入学(後期) 書道実技【出題意図】

書道コースでは、「書道実技」と「書道理論」という二つの柱をもとに書道文化を探究し、卒業時には卒業論文あるいは卒業制作のどちらかを選択することとなっている。また、卒業年度には卒業制作展に作品を出品する必要がある(卒業論文を選択しても、制作展には作品を出品)。書道コースでは、卒業時における作品制作のために、書道実習(一)～(六)、書道制作法Ⅰ・Ⅱ、卒業制作などの授業が段階的に組まれている。

社会人編入学は3回生編入となるので、自己推薦A・一般A「書道実技」試験に求められた、高等学校芸術科書道で学習するような書写能力、具体的には様々な筆使いによって書かれた古典作品を臨書する力をさらに進めた、より高いレベルの書写能力が求められることとなる。

本学書道コースの社会人編入学「書道実技」試験では、出題の意図として、上述したような古典作品(楷書・行書・草書)を臨書する力がどのくらいあるのかを確認したいと考えている。